

# 平成20年度 事業計画(案)

## 1. 事業計画立案の基本的な考え方

景気の先行きは、原油高・円高、米国経済の大幅減速などのリスクが複合的に絡み、これまで好調だった大企業製造業にも陰りが見られ、景気は足踏み状態にある。

このような状況下にある中で大田労働基準監督署では、社会情勢の変化の中で生ずる問題にも臨機応変に対応すべく、①長時間労働の抑制・過重労働による健康障害の防止等②労働条件の確保改善等③多様な働き方が可能となる労働環境の整備④労働者の安全と健康の確保対策⑤迅速・適正な労災補償の実施などを重点に行政を展開する。

当協会もこれに迅速に対応した事業を実施していかねばならない。それには会員企業の要望を聴かせて頂きながら各種事業を取り入れて参りたい。

## 2. 事業計画の考え方

### (1) 東京労働局長へ登録して行う講習

ガス溶接技能講習

### (2) 東京労働局長の指定を受けて行う講習

安全衛生推進者養成講習

### (3) 大田労働基準監督署の後援により行う事業

### (4) 当協会が独自で行う事業

### (5) 当協会の部会、研修会、特別教育、セミナー（東基連等との共催）等については、経営者から従業員（新入社員も含む）までの広い層に対して実施します。今年も更に時代に即応した内容の充実につとめ、労働行政全般の動向に対応できるよう計画した。

## 3. 予算についての考え方

予算編成に当っては、過去の実績、今後の見通しに基づいて作成した。諸経費の上昇している折ではあるが、経費の節減につとめ、受講料については、従来どおり低額での開催を心がけたい。

なお、当協会は登録教習機関であるので、行政側からの突発的な要請による事業の実施等により、期中途において収支に大きな変動が生ずるような場合は、理事会の承認を経て計画の見直しを行うものとする。

#### 4. 主要事項

##### (1) 会議

(イ) 定時総会 (ロ) 理事会 (ハ) 常任理事会 (ニ) 各部会正副部会長会議

##### (2) 技能講習 (登録機関として3種目)

##### (3) 特別教育 (5種目)

##### (4) 一般講習 (登録機関としての安全衛生推進者を含む)

##### (5) 見学会、各部研修会、経営者セミナー

##### (6) 労働保険事務組合

(イ) 労災保険……………給付手続、保険料の計算、事業主の特別加入

(ロ) 雇用保険……………取得喪失の手続、離職票の発行手続

#### 5. 研修会

##### (1) 労務研修会

##### (2) 労働安全衛生研修会

#### 6. 会員に対するサービス

##### (1) 各種労働問題、労働保険についての相談

##### (2) 説明会、実務研修会の実施

##### (3) 健康診断等の斡旋

##### (4) 会誌 (労基会報) 無料配布 年6回

##### (5) 参考図書等の斡旋

##### (6) 法令様式用紙配布